

令和6年版 環境活動レポート



発行年月日 令和6年 4月 28日

株式会社 高知清掃センター

目 次

1. 組織の概要
2. 対象範囲（認証・登録範囲）、レポートの対象期間及び発行日
3. 環境経営方針
4. 環境管理組織体制
5. 環境活動への取組の全体概要
6. 環境経営目標
7. 環境経営計画
8. 環境経営目標の実績
9. 環境経営計画の取組結果とその評価
10. 次年度の取組内容
11. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無
12. 代表者による全体評価と見直し・指示

発行日：令和6年4月28日

発行責任者：環境管理責任者 西笛祐司

次回発行予定：令和7年4月末頃

1. 組織の概要

【事業所名】 株式会社 高知清掃センター

【代表者氏名】 代表取締役 上田秀彦

【所在地】 〒781-8016 高知市南ノ丸町12番地8

【環境管理責任者氏名及び担当者連絡先】

環境管理責任者氏名 常務取締役 西笛祐司
連絡先担当者 常務取締役 西笛祐司
連絡先 TEL 088-832-2188
FAX 088-831-0086
E-mail: k-seisou@mb.pikara.ne.jp

【事業活動の内容についての簡単な記述】

主に高知市内で発生する一般廃棄物の収集運搬(高知市許可業者)

一般廃棄物収集運搬業 (発生場所～高知市清掃工場) 売上の99.5%以上
許可: R5. 7. 4 有効: R7. 7. 3

産業廃棄物収集運搬業 (発生場所～処理施設) 売上の0.5%以下
番号: 03900043244号 許可: R3. 10. 14 有効: R8. 10. 13

事業の範囲 廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物を除く)紙くず、木くず、繊維くず、金属くず
(廃棄物の種類) ガラスくず、コンクリート及び陶磁器くず、がれき類(石綿含有産業廃棄物を除く)

年間収集運搬量(一廃) 約6,967トン

年間収集運搬量(産廃) 約115トン

高知市清掃工場焼却費 10kg: 120円

自社収集料金 10kg: 約300円

パッカー車 7.6t/1台 6.9t/3台 4.45t/1台
3.15t/1台 3.1t/1台 2.0t/2台

ダンプ 2.0t/1台

軽トラック 1台

【事業規模】

設立年月日 昭和43年11月

資本金 10百万円

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
売上高 (百万円)	348	348	348
従業員数 (名)	18	18	18
事業所敷地面積 (m ²)	660	660	660
事業所延べ床面積 (m ²)	264	264	264

(従業員数は、12月 1日現在)

会計年度 4月 ~ 3月

2. 対象範囲、レポートの対象期間及び発行日

【対象範囲（認証・登録範囲）】

株式会社 高知清掃センター

高知県高知市南ノ丸町12番地8

対象事業：一般廃棄物収集運搬業・産業廃棄物収集運搬業

【レポートの対象期間】

令和5年4月～令和6年3月

【環境活動レポートの発行日】

令和6年4月28日

【作成責任者】

環境管理責任者 西笛祐司

3. 環境経営方針

【環境経営理念】

当社では、廃棄物収集運搬業の事業活動を通じて、地球温暖化問題、地域環境への影響を配慮し、社員一同環境負荷低減に努め、継続的な改善による環境経営を推進します。

【基本方針】

事業活動による環境負荷の低減や改善を図る為、下記の事項について取り組みます。

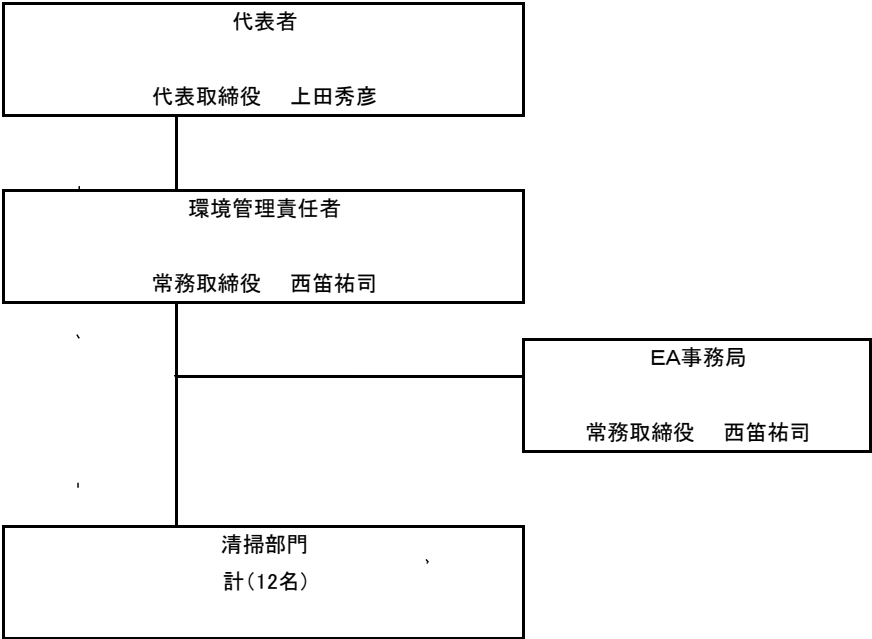
1. 環境関連法規、条例等を順守します。
2. 二酸化炭素排出量削減の為、節電、燃料使用量削減の推進をします。
3. 廃棄物削減の為、正確な分別とリサイクルを推進します。
4. 事務所、洗車場などの水使用量削減と適正使用を推進します。
5. グリーン購入を推進します。
6. この環境方針は全従業員に周知し、環境への意識向上を図ります。
7. この取り組みを環境活動レポートにまとめ、公表します。

令和2年11月25日

代表取締役

上田 秀彦

4. 環境管理組織体制



環境経営システム 役割・責任・権限表

	役割・責任・権限
代表者	・環境経営に関する統括責任 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営目標・環境経営計画の承認 ・代表者による全体の評価と見直し・指示 ・環境活動レポートの承認 ・環境管理組織体制の承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築・実施・管理 ・環境経営目標・環境経営計画を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境活動レポートの確認 ・環境管理組織体制の確認
EA事務局	・環境管理責任者の補佐 ・環境負荷の自己チェック, 環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境経営目標, 環境経営計画原案を作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境活動レポートの作成、公表
清掃部門	・自部門における環境方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境経営計画の実施及び達成状況の報告 ・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められた事を守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

5. 環境活動への取組の全体概要

当社は、「2017年版エコアクション21ガイドライン」をもとに、環境負荷の自己チェックを行い環境目標の達成状況を評価し、改善に取り組んでいます。

<全体概況>

○燃料使用量については、昨年に引き続きコロナ禍による社内感染防止のため、各パッカー車等1人乗車にし、使用台数が増加したことにより、目標達成できませんでした。

○用水使用量は、昨年同様にパッカー車の洗車時汚れていない所は、拭き取り等をしたため目標達成できましたが、燃料使用量が増加したために、二酸化炭素排出量の目標は達成できませんでした。

○環境美化活動については、月一回の近隣の側溝の清掃を行いました。



<株式会社 高知清掃センターの物質フロー>（令和5年度）



6. 環境経営目標

(1) 単年度目標

項目	単位	基準年 R2年度 R2.4-R3.3	R5年度 R5.4-R6.3
燃料使用量	(ℓ)	59,835	62,370
電力使用量	(kWh)	15,578	15,900
CO ₂ 排出量	(kg-CO ₂)	162,892	163,180
用水使用量	(m ³)	1,113	1,310
液化石油ガス	(kg)	183	1,116
一般廃棄物排出量	(kg)	330	280
廃棄物排出量	(kg)	66	95
環境負荷の少ない走行	(km/ℓ)	3.07	3

() 内は、基準年に対する削減率

*1. 購入電力のCO₂ 排出係数は令和2年1月7日公表の四国電力の
調整後排出係数0.528 (kg-CO₂ /kWh) を使用した。

*2. 環境負荷の少ない走行：収集運搬車の燃費向上

(2) 中長期目標

項目	単位	基準年 R2年度 R2.4-R3.3	R5年度 R5.4-R6.3	R6年度 R6.4-R7.3	R7年度 R7.4-R8.3	R8年度 R8.4-R9.3
燃料使用量	(ℓ)	59,835	62,370	61,740	61,277	60,786
電力使用量	(kWh)	15,578	15,900	15,800	15,700	15,600
CO ₂ 排出量	(kg-CO ₂)	162,892	163,180	162,360	162,300	162,137
用水使用量	(m ³)	1,113	1,310	1,300	1,290	1,280
液化石油ガス	(kg)	183	1,116	1,115	1,114	1,113
一般廃棄物排出量	(kg)	330	280	279	278	277
産業廃棄物排出量	(kg)	66	95	90	85	80
環境負荷の少ない走行	(km/ℓ)	3.07	3	3	2.9	2.9

燃料使用量：コロナ過による感染防止の為使用台数を増やしているため目標設定値を上げている。

7. 環境経営計画

期間： 令和5年4月 ～ 令和6年3月

項目		活動内容	担当者	期間
CO ₂ 排出量 削減	燃料使用量 削減	効率の良い配車及び収集ルートの徹底	西笛	R5. 4～R6. 3
		パッカー車等のエコ運転の励行（発進、停車等）		
		タイヤ空気圧、車両の定期的な整備、点検		
		リトレッドタイヤの使用		
	電力使用量 削減	事務所、車庫等不在時の消灯の徹底	西笛	
		エアコンの温度管理 （暖房20℃ 冷房28℃）		
用水使用量削減 （排水量削減）		水漏れ、ホース等の定期的な点検、交換	西笛	
		パッカー車の汚れは拭きとりをする		
		洗車時の節水の徹底（ストップノズル等の使用）		
廃棄物削減	一般廃棄物	ゴミ分別の徹底、減量化	西笛	
		コピー用紙の裏紙使用と両面コピーの実施		
	産業廃棄物	分別の徹底、減量化	西笛	

8. 環境経営目標の実績

(1) 本年度実績

項目	単位	基準年 R2年度 R2.4-R3.3	R5年度 目標 R5.4-R6.3	R5年度 実績 R5.4-R6.3	達成率 (%)	評価
燃料使用量	(ℓ)	59,835	62,370	68,690	110%	×
電力使用量	(kWh)	15,578	15,900	14,200	89%	○
CO ₂ 排出量	(kg-CO ₂)	162,892	163,180	185,850	114%	×
用水使用量	(m ³)	1,113	1,310	1,125	86%	○
液化石油ガス	(kg)	183	1,116	479	43%	○
一般廃棄物排出量	(kg)	330	280	320	114%	×
産業廃棄物排出量	(kg)	66	95	0	0%	○
環境負荷の少ない走行	(km/ℓ)	3.07	3	3	100%	○

*1. 購入電力のCO₂ 排出係数は令和2年1月7日公表の四国電力の
調整後排出係数0.528 (kg-CO₂ /kWh) を使用した。

*2. 達成率 : 達成率 = (実績値 / 目標値) × 100 (%)

*3. 評価 : 達成 ○ 未達成 × で記載

<環境経営目標未達成理由>

燃料使用量は昨年に引き続きコロナ禍による社内感染防止のため、各パッカー車1人乗車にしたため使用台数が
増加したことにより、目標達成できなかった。そのためCO₂排水量の目標達成もできなかった。

項目	単位	基準年 R2年度 R2.4-R3.3	R3年度 目標 R3.4-R4.3	R3年度 実績 R3.4-R4.3	R4年度 目標 R4.4-R5.3	R4年度 実績 R4.4-R5.3	R5年度 目標 R5.4-R6.3	R5年度 実績 R5.4-R6.3
燃料使用量	(ℓ)	59,835	45,958	61,261	63,000	64,083	62,370	68,690
電力使用量	(kWh)	15,578	19,879	14,690	16,000	14,982	15,900	14,200
CO ₂ 排出量	(kg-CO ₂)	162,892	137,644	167,501	164,000	174,344	163,180	185,850
用水使用量	(m ³)	1,113	1,321	1,276	1,320	1,192	1,310	1,125
液化石油ガス	(kg)	183	1,118	661	1,117	461	1,116	479
一般廃棄物排出量	(kg)	330	282	330	281	310	280	320
産業廃棄物排出量	(kg)	66	105	110	100	26	95	0
環境負荷の少ない走行	(km/ℓ)	3.07	3.05	2.9	3.1	3.07	3	3

9. 環境経営計画の取組結果とその評価

期間： 令和5年4月 ～ 令和6年3月

項目		活動内容	取組結果	達成状況	評価と見直し
CO ₂ 排出量 削減	燃料使用量 削減	効率の良い配車及び収集ルートの徹底	取り組みは行っているが、まだ	△	今後も引き続きコースの見直しを行う
		パッカー車等のエコ運転の励行（発進、停車等）	十分でないところがある		運転手に周知徹底し、今後も引き続き継続する
		タイヤ空気圧、車両の定期的な整備、点検	行われている	○	今後も継続して行う
		リトレッドタイヤの使用			
	電力使用量 削減	事務所、車庫等不在時の消灯の徹底	ほぼ行われている	○	今後も継続して行う
		エアコンの温度管理 （暖房20℃ 冷房28℃）	ほぼ行われている	○	今後も継続して行う
用水使用量削減 （排水量削減）		水漏れ、ホース等の定期的な点検、交換	取り組みを行って効果がでている	△	今後も引き続き継続していく
		パッカー車の汚れは拭きとりをする			一人一人が意識を持って、今後も継続していく
		洗車時の節水の徹底（ストップノズル等の使用）			
廃棄物削減	一般廃棄物	ゴミ分別の徹底、減量化	ほぼ行われている	○	引き続き継続していく
		コピー用紙の裏紙使用と両面コピーの実施			
	産業廃棄物	分別の徹底、減量化	ほぼ行われている	○	今後も継続していく

具体的な取組状況

燃料使用量削減



車両の定期的なチェック



タイヤの空気圧チェック

電力使用量の削減



事務所エアコン温度管理
(平成28年2月)



節電プレート取り付け
(平成28年2月)



LED照明に交換(事務所 入口)
(平成26年12月)



コピー機を省エネタイプに交換
(平成27年7月)



LED照明に交換(1階 車庫)
(平成30年1月)

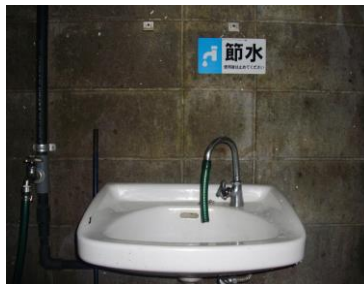


LED照明に交換(2階 入口)
(平成30年1月)

用水使用量の削減



ホースガン取り付け（節水）
（平成27年3月）



節水プレート取り付け
（平成28年2月）



廃棄物の分別



エコマーク商品・詰め替え商品の購入

環境美化活動



近隣の清掃活動（毎月、近隣の清掃活動を行っています。）

10. 次年度の取組内容

2) 環境経営計画

期間: 令和6年4月 ～ 令和7年3月

項目		活動内容	担当者	期限
CO ₂ 排出量 削減	燃料使用量 削減	効率の良い配車及び収集ルートの徹底	西笛	令和7年3月
		パッカー車等のエコ運転励行（発進、停車時）		
		タイヤ空気圧、車両の定期的な整備、点検		
		リトレッドタイヤの使用		
	電力使用量 削減	事務所、車庫等不在時の消灯の徹底	西笛	
		体調考慮したエアコン温度管理 （暖房20℃ 冷房28℃）		
用水使用量削減 （排水量削減）		水漏れ、ホース等の定期的な点検、補修	西笛	
		パッカー車の汚れは拭きとりをする		
		洗車時の節水の徹底（ストップノズル等の使用）		
廃棄物削減	一般廃棄物	ゴミ分別の徹底、減量化、再利用	西笛	
		コピー用紙の裏紙使用と両面コピーの実施		
	産業廃棄物	分別の徹底、減量化	西笛	

10. 次年度の取組内容

1)環境経営目標

(1)単年度目標

項目	単位	基準年 R2年度 R2.4-R3.3	R6年度 R6.4-R7.3
燃料使用量	(ℓ)	59,835	61,740
電力使用量	(kWh)	15,578	15,800
CO2 排出量	(kg-CO2)	162,892	162,360
用水使用量	(m3)	1,113	1,300
液化石油ガス	(kg)	183	1,115
一般廃棄物排出量	(kg)	330	279
産業廃棄物排出量	(kg)	66	90
環境負荷の少ない走行	(km/ℓ)	3.07	3

* 1. 購入電力のCO2 排出係数は令和2年1月7日公表の四国電力の
調整後排出係数0.528 (kg-CO2 /kWh) を使用した。

* 2. 環境負荷の少ない走行：収集運搬車の燃費向上

(2) 中長期目標

項目	単位	基準年 R2年度 R2.4-R3.3	R6年度 R6.4-R7.3	R7年度 R7.4-R8.3	R8年度 R8.4-R9.3	R9年度 R9.4-R10.3
燃料使用量	(ℓ)	59,835	61,740	61,277	61,215	60,603
電力使用量	(kWh)	15,578	15,800	15,700	15,600	15,444
CO2 排出量	(kg-CO2)	162,892	162,360	162,300	162,137	161,813
用水使用量	(m3)	1,113	1,300	1,290	1,280	1,260
液化石油ガス	(kg)	183	1,115	1,114	1,113	1,112
一般廃棄物排出量	(kg)	330	279	278	277	277
産業廃棄物排出量	(kg)	66	90	85	80	75
環境負荷の少ない走行	(km/ℓ)	3.07	3	2.9	2.9	2.9

燃料使用量： コロナ過による感染防止の為使用台数を増やしているため目標設定値を上げている。

1 1. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

(1) 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

作成年月日 令和6年4月4日

法規名	適用条項	具体的内容	点検頻度 測定時期	担当者	遵守状況	確認日
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	第3条	事業者の責務 事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理	随時	西笛	○	R6. 3. 31
	第12条	産業廃棄物の事業者の処理 産業廃棄物の委託契約	随時	西笛	○	R6. 3. 31
	第12条の三	産業廃棄物管理票（マニフェスト）の交付	随時	西笛	○	R6. 3. 31
	第12条の三 7項	マニフェスト交付状況報告書の作成及び 都道府県知事（高知県知事）への提出	年1回 6月末	西笛	○	R6. 3. 31
	第7条	一般廃棄物収集運搬業の許可の 有効期限の確認	年1回 期限の3か月前	西笛	○	R6. 3. 31
	第14条	産業廃棄物収集運搬業の許可の 有効期限の確認	年1回 期限の3か月前	西笛	○	R6. 3. 31
	第14条―12項	産業廃棄物収集運搬車に係る 表示及び書面備え付け義務	随時			
浄化槽法	第10条	浄化槽の保守点検	年2回	西笛	○	R6. 3. 31
	第11条	水質検査及び清掃の実施	年1回			
消防法	第17条	消防の設備（消火器等）	年1回	西笛	○	R6. 3. 31
フロン排出抑制法	第16条	機器の点検実施	1回/3月以上	西笛	○	R6. 3. 31
高知県環境基本条例	第6条	事業者の責務 公害防止、自然環境保護、廃棄物の適正処理	随時	西笛	○	R6. 3. 31
高知市環境基本条例	第5条	事業者の責務 公害防止、自然環境保護、廃棄物の適正処理	随時	西笛	○	R6. 3. 31

(2) 環境関連法規等の違反、訴訟等の有無

令和5年4月1日より令和6年3月31日までの間

環境関連法規等の順守状況を確認した結果、環境関連法規の逸脱はありませんでした。

なお、関係当局よりの違反の指摘、訴訟は過去3年間ありません。

代表者
上田

12・代表者による全体評価と見直しの結果

- 定期見直し
- 臨時見直し

見直しに必要な情報	代表者による見直し																																								
環境管理責任者の報告及び改善提案	変更の必要性の有無・指示事項																																								
【取組状況の評価結果】	【環境経営方針】																																								
①環境関連法規制等の遵守状況 ・環境関連に関する法律・規制・条例等の違反はありません	変更の必要性: ☐ 有 ☒ 無																																								
②問題点の是正処置及び予防処置の状況 ・特になし	・環境経営に沿った活動の継続																																								
③前回までの代表者の指示事項への対応 ・前回指示事項なし																																									
<改善提案> ・特になし	【環境経営目標・環境経営計画・環境管理組織体制】																																								
	変更の必要性: ☐ 有 ☒ 無																																								
	・引き続き活動計画に基づいて目標達成に向けて全社員で取り組んでいく。																																								
【目標・環境活動計画の達成状況】																																									
<table><tr><th>目標項目</th><th>目標値</th><th>活動計画</th><th>コメント</th></tr><tr><td></td><td>達成状況</td><td>達成状況</td><td>(目標値、活動計画に対するコメント)</td></tr><tr><td>電力使用量削減</td><td>達成</td><td>達成</td><td>昨年引き続き、コロナ過のため</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>エアコン等はあまり使用せず、</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>窓を開けるようにしたので使用量も</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>減少し、目標達成できたと思われる。</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>用水使用量削減</td><td>達成</td><td>達成</td><td>今後も定期的な漏水点検・補修等、</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>全従業員が意識を持って</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>取り組んでいく。</td></tr></table>	目標項目	目標値	活動計画	コメント		達成状況	達成状況	(目標値、活動計画に対するコメント)	電力使用量削減	達成	達成	昨年引き続き、コロナ過のため				エアコン等はあまり使用せず、				窓を開けるようにしたので使用量も				減少し、目標達成できたと思われる。					用水使用量削減	達成	達成	今後も定期的な漏水点検・補修等、				全従業員が意識を持って				取り組んでいく。	【その他】
目標項目	目標値	活動計画	コメント																																						
	達成状況	達成状況	(目標値、活動計画に対するコメント)																																						
電力使用量削減	達成	達成	昨年引き続き、コロナ過のため																																						
			エアコン等はあまり使用せず、																																						
			窓を開けるようにしたので使用量も																																						
			減少し、目標達成できたと思われる。																																						
用水使用量削減	達成	達成	今後も定期的な漏水点検・補修等、																																						
			全従業員が意識を持って																																						
			取り組んでいく。																																						
<改善提案>	変更の必要性: ☐ 有 ☒ 無																																								
	・エコアクション21はシステムとして有効に機能している。																																								
【周囲の変化の状況】																																									
①外部コミュニケーション記録より ・外部よりの苦情なし	【総括】(環境活動レポートの代表者による全体の評価と見直しの欄に記載)																																								
②環境関連法規制等の動向他 ・関連法令等の変更なし	・令和5年度も同様に、コロナ過で社内でも感染防止の対策を徹底し、																																								
<改善提案>	・パッカー車の1人乗車、事務所内のマスク着用などの対策をしたため、パッカー車等の使用台数が増加した。そのため燃料使用量も増加した。引き続き今後も様子を見ながらこの体制を続けていくが、																																								
	全社員には再度環境経営活動への取り組み意識を再度周知徹底し、																																								
	目標達成に向けた環境経営活動に繋げていく。。																																								
代表者が自ら得た情報																																									
・特になし																																									